

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	5番 高橋健治 予定日時 12月3日(木) 10:00~10:45	1 行政サービスの向上について	1 行政手続のオンライン化について	今年9月に発足した菅内閣の目玉政策の一つが、言うまでもなく、行政のデジタル化を推し進める「デジタル庁」の創設を伴う本格的なDX（デジタルトランスフォーメーション）への転換です。本市においても、今後、国に歩調を合わせ、行政手続のオンライン化の推進とDXに取り組むことは当然として、大事なことは、今からでも取り組める可能なかぎりのオンライン化を進めるべきだと考えます。国の主導する本格的なDXを待ち、システムが統一・標準化されてから、本市の対応を検討しようとするのではなく、住民サービスの向上、行政の効率化のため、現状の制度、システムを活用し、できることから先んじて実行することが重要だと考えますが、見解を伺います。
		2 安全・安心のまちづくりについて	1 停電防止対策について	昨年の台風15号による災害時に深刻な問題を引き起こした電力喪失は、最大37,700世帯、地域によっては25日間にも及び、市民生活に多大な被害をもたらしました。本市における停電防止の大きな方法として、山間部の道路脇にある樹木の事前伐採による倒木対策は非常に効果的であると考えます。君津市森林整備計画を踏まえ、森林環境譲与税等を活用した取組をされていると思いますが、進ちよく状況と今後の取組について伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 避難所としての公民館について	<p>本来、公民館は地域住民の交流や学習の場として機能するものですが、近年多発する災害時に、避難所として活用される場所でもあります。その公民館ですが、老朽化の著しい施設が多いのは、知っての通りです。平成30年度に策定した、君津市社会教育施設の再整備基本計画は、平成31年度から令和7年度までの、おおむね7年間を計画期間とし、段階的な実施プランで再整備を進めるとしています。清和公民館を旧秋元小学校の跡施設に移転設置する第1期プランの進ちょく状況と第2期プランの内容、策定状況を伺います。</p>
			3 ドローンを活用した橋梁点検の実証実験について	<p>平成27年に航空法が改正され、市区町村や民間がドローンを活用しやすい環境となりました。さらに、平成29年度の地方創生拠点整備交付金にて、近未来技術の活用を促したことから、ドローンを導入する自治体が増えています。本市においても、本年3月にドローンを活用した橋梁点検の実証実験が終了しましたが、その後ドローンを使用しての橋梁点検は実施されたのか伺います。実施されたのであれば、成果と課題について伺います。また、今後の運用について見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 地場産業の発展について	1 6次産業化の推進について	<p>農業従事者の高齢化・減少等の様々な課題を踏まえ、国は「強い農林水産業」等の実現のため、「6次産業化の市場規模を2020年度に10兆円とする」との成果目標（KPI）を設定し、各種支援施策、事業を実施しています。今年度、本市では、6次産業化ネットワーク活動交付金を活用し、蜂蜜加工・直売施設整備事業を支援するとしていますが、現状と課題について伺います。あわせて、6次産業化について、これまでどのような取組を行ってきたのか、また、6次産業化に取り組む事業者には、今後どのような支援を行っていくのか、見解を伺います。</p>
			2 道の駅の状況について	<p>地域活性化の拠点ともなる道の駅は、集客施設として観光事業の一翼を担うだけでなく、地産地消や地域連携といった、活力ある地域づくりを促進する意味からも重要な拠点です。道の駅の現状と今後の取組について見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	6番 石上 墨 予定日時 12月3日(木) 11:00~11:45	1 財政運営につ いて	1 来年度予算について	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、景気が低迷している現状から、今後の予測が難しく次年度以降の市税収入の減少が見込まれる中、来年度の予算編成にどのような影響があるのか伺います。また、今後の見通しについても見解を伺います。
			2 基金の運用について	本市の特定目的のための基金に関する管理方針、基金を使う時のための目標の設定や積立てに関するルールはどのように定められているのか、基本的な考え方を伺います。
		2 土地利用につ いて	1 市が所有する土地の利用について	市が所有し管理する遊休地は現在どの程度あるのか伺います。また、それらについて、民間企業などからの問い合わせの状況や、すでに貸付け・売却など積極的な活用が図られている土地があるのか、現在の状況を伺います。
			2 旧東芝コンポーネンツ跡地活用について	君津バスターミナルからほど近い旧東芝コンポーネンツ株式会社君津工場の跡地は、現在どのような状況となっているのか伺います。また、事業者は今後の跡地活用についてどのように考えているのか伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 ファシリティ マネジメントの 推進について	1 現在の本庁舎のあり方について	<p>本年6月の外部有識者を含む検討委員会から、防災拠点及び現庁舎の維持管理、そして再整備の方針が示されました。再整備については、建て替えを基本としつつも、社会情勢を踏まえ、規模や分散などを再度検討したうえで、新たなロードマップを示していくということなので、もう少し時間を要すると思います。もう一方、再整備が終わるまでの防災拠点としてのあり方と、雨漏りなどの必要な修繕を計画立てて進めていくことという提言がされました。中でも防災拠点については、いつ起こるか分からない災害に備え、今確保できていなければならない喫緊の課題ですが、どのように議論されるのか見解を伺います。</p>
		4 スポーツ振興 による新たなま ちづくりについ て	1 内みのわ運動公園の再整備について	<p>君津市民体育館は天井の改修が終わり、来年度に屋根の補修が予定され、安心して利用できる環境が整う状況にあります。東京オリンピック・パラリンピックが延期となっている今だからこそ、この機会をチャンスと捉え、スポーツ振興・健康増進を一層図っていくため、地域スポーツの核である内みのわ運動公園の再整備を進めていくべきと思いますが、見解を伺います。</p>
			2 メディカルスポーツセンターの今後について	<p>君津メディカルスポーツセンターは、本市が市民及び勤労者の健康増進・スポーツ振興を目指す施設として整備を行いました。現在も市民や近隣の方々向けの各種教室を中心に、子どもから高齢の方々まで幅広い世代に利用されている貴重な施設です。ニーズが多様化する中で、施設整備を含めた今後の方向性について検討は進んでいるのか伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 小糸川遊歩道について	コロナ禍において外出を控える方々の多くが運動不足やストレスを感じており、その解消のため、身近な場所で運動をする機会が一層多くなっていると感じます。気軽にできるウォーキング・ジョギングの利用場所として多くの方々に親しまれている小糸川沿岸の遊歩道は部分的な改善はされているものの、弾性舗装の劣化や舗装の傷んでいる箇所が散見されます。今後全体的な補修計画はあるのか見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	8番 佐藤葉子 予定日時 12月3日(木) 13:00~13:45	1 コロナ禍における医療体制について	1 相談・診療・検査体制の流れについて	<p>新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えるために厚労省は、PCR検査に至るスキームを変更しました。国の方針通りなら各地域で身近な医療機関において相談・診療・検査が受けられるようになっているはずですが、本市の対応実態について2点伺います。</p> <p>1 県内約4,000ある医療機関のうち約819機関で発熱患者らを受け入れるようになりましたが、市内の具体的な状況を伺います。</p> <p>2 「病院に電話したが診てもらえなかった」、「保健所に電話したがPCR検査対象でないと言われた」などの問題は生じていないでしょうか。スムーズに診療やPCR検査への流れができていますか伺います。</p>
		2 住まいと暮らしの安心について	1 居住支援について	<p>生活の重要な基盤である住まいは、全世代型社会保障の基盤です。空き家が増える一方、高齢者、障がい者、ひとり親家庭、外国人等の住居確保要配慮者は増えています。また、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、家賃や住宅ローンの支払いに悩む人が急増しています。そこで、本市の居住支援に関する取組について3点伺います。</p> <p>1 住居確保給付金の利用状況を伺います。</p> <p>2 家賃の安価な住宅への住み替えの推進など家族ニーズや状況に応じたきめ細かな支援が必要と考えますが、対応状況を伺います。</p> <p>3 市内の県営住宅は高倍率であり、市営住宅の募集はないため、住宅セーフティネット制度の活用にも早急に取り組んでいただきたいと思いますが、見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 多文化共生社会の構築について	<p>2012年7月に、外国人登録法が廃止され、住民基本台帳に外国人も登録することになり、外国人住民の「利便の増進」が明記されています。2019年4月には、改正出入国管理法が施行され、外国人材の人権を保障し、安心して就労できる制度が創設されました。本市においても外国人技能実習生の受入れ等により外国人住民の増加が見込まれる中、温かく受け入れる環境整備が必要です。そこで3点伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本市の外国人の滞在目的と人数を伺います。 2 多文化共生社会への認識について伺います。 3 外国人住民の利便性推進に向けた取組について伺います。
			3 聴覚障害のある方や外国人のコミュニケーション支援について	<p>ICTを利活用し、年齢・障害の有無・性別・国籍等にかかわらず、豊かな人生を享受できる共生の社会、いわゆる「デジタル活用共生社会の実現」が求められています。加齢による聞こえづらさのある方や聴覚障害者・外国人来庁者と職員のコミュニケーションがとれるよう、音声認識や多言語翻訳などの機能を搭載したタブレット端末等を設置し、市民サービスの向上を図るべきと考えますが、見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 環境に優しいまちづくりについて	1 ごみ減量化・資源化の推進について	<p>循環型社会構築に向けて、本市は県内でも高い水準でごみの分別に取り組んでいますが、減量化・資源化の現状について伺います。まずは市民の協力に対する効果や課題を共有できるよう「資源とごみの行方」を見える化すべきと考えますが、ご見解を伺います。地球温暖化、プラスチックによる海洋汚染問題解決に向けて、発生抑制（Reduce）・再使用（Reuse）・再生利用（Recycle）のさらなる取組は急務です。行政・市民・事業者が一丸となって取り組む3R推進をどのように行っていくのか伺います。</p>
			2 プラスチックごみの一括回収について	<p>本市を含む全国の自治体の約8割はプラスチックごみの分別回収を行っており、ペットボトル以外のプラスチックごみの回収区分は、「燃えるごみ」「燃えないごみ（不燃ごみ）」プラマークの付いた「プラスチック製容器包装」とまちまちです。国は、プラスチックごみの分別を簡単にし、これまで対象外だったプラスチック製おもちゃなども含めたリサイクルを一層促進するため、2022年度以降のプラスチックごみ一括回収の方針を示しました。本市のプラスチックごみ資源化の現状を踏まえた、一括回収に関する認識を伺います。</p>
			3 使用済み紙おむつの再資源化について	<p>紙おむつの生産量は増加傾向にあり、一般廃棄物に占める紙おむつの割合は、4.3%～4.8%、2030年には6.6%～7.1%と推計され、環境省は「使用済み紙おむつ再生利用等に関するガイドライン」を策定しました。CO2削減、循環型社会の形成に向けて進めるべき政策課題と考えます。使用済み紙おむつ再資源化に関する本市の認識と導入に対する見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	13番 下田 剣 吾 予定日時 12月3日(木) 14:00~14:45	1 未来につなぐ 総合計画への提 案	1 先端企業や大学とのさらなる連携について	周南地区の中心部には社宅や社宅跡地があり、今後どのような土地利用がなされるのかは、避難所である周南公民館の建て替えを進めるにあたり、大事な要素になると考えます。そこで、関係先である鉄鋼関連の協力会社等とまちづくりに関する協定等を検討し、情報交換や協力をしながら進めるべきと考えますが、見解を伺います。また、法木山など広大な土地を利用し、自動運転を主体とした未来都市をつくるトヨタグループなど、先端企業とも連携を検討してほしいと思っておりますが、見解を伺います。また、総合計画での千葉大学、交通での日本大学など大学との連携も増えてきましたが、本市の清和地区にゆかりがある、地元の清和大学との協定締結も必要だと考えますが、見解を伺います。
			2 市のブランドイメージアップのための表記「きみつ市」と、新観光キャッチフレーズ「最高君津！」について	都会に近く、自然豊かな君津市の可能性は大きく、一番のハードルは知名度だと考えます。調査によると、女性や若い世代からは栃木県さくら市など、ひらがな表記の市名は良い印象を与えると、ランキングで上位を独占しています。振り返れば本市も「きみつ」という表記を場面で使い分けており、その良さを自覚しているとも言えます。観光では意外性があり、ずっと使い続けられるキャッチフレーズが必要です。そこで提案するのが、今、ネット上で話題の「最高君津」という言葉です。スパイ映画などを連想し、誰もが知っている「最高機密」という言葉が、漢字を変えるだけで本市の言葉になります。例えば、「最高の野菜」「最高の味」「最高の宿」など、良い意味で本市のPRに使うことができます。この二つの言葉の活用を提案しますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 移住者のための農地の規制緩和について	国が進める移住者向け支援として、家の周りの農地を使い農業をしたい人向けの農地の規制緩和と農地付き空き家バンク等の支援を本市も検討すべきと考えますが、館山市や兵庫県篠山市の事例について伺います。
			4 国の2050二酸化炭素排出ゼロと次期一般廃棄物処理における地域循環共生圏構築促進事業について	6市1町が共同で進める次期一般廃棄物処理施設で懸念されるのは、広域の収集運搬における環境負荷です。特に、国は2050年までに二酸化炭素の排出ゼロを目標に掲げていることから、2040年代まで稼働する新処理施設での対策が必要だと考えます。国は廃棄物処理施設を自立型の地域のエネルギーセンターとして整備することや、発生する熱や電気を使用し、電気自動車の収集車を導入すること等に対し、巨額の支援をしています。こうした事業に関する新会社上総安房クリーンシステムと本市の考えを伺います。
			5 世界の姉妹都市について	今こそ、姉妹都市との交流を活性化すべきと考えますが、韓国・義王市、ブラジル・リオクラーロ市との公的状況を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			6 市民の役に立つデジタル化について	<p>国のデジタル庁による改善も「国民がその効果を実感するように」と工夫がなされています。例えば本市でも、民間事業者がわざわざ市役所に来なくてよいように、道路台帳や管路情報等のネット開示、また、経営に役立つ入札結果や開札調書の即時公開、さらに、教育の分野では、学校から保護者への連絡やPTA活動におけるデジタル化、紙資料の大幅削減を提案しますが、見解を伺います。</p>
			7 災害時避難所のエネルギー対策について	<p>本市も避難所の電源対策として太陽光設備等の導入を検討していますが、国の「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する避難施設等への自立分散型エネルギー設備導入推進事業」を活用すべきと考えますが、見解を伺います。</p>
			8 里山未来拠点形成事業費の活用について	<p>自然が美しい上総地区や清和地区で、国の「里山未来拠点形成事業費」を活用し、移住や里山の活用を推進すべきと考えますが、見解を伺います。</p>
			9 子どもの弱視と眼鏡等の公的支援について	<p>今、弱視の子どもが急速に増えています。現状及び眼鏡等を公費で支援する制度の利用状況について伺います。また、早めの対策が改善につながるため、周知や工夫を求めますが、見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 活気ある市役所をつくるための人事政策	1 女性退職者の増加や育児休暇取得率等の悪化を食い止めるために	女性退職率や女性管理職比率、障害者雇用率が市長の就任以来、意外なことに悪化しています。育児休暇取得率は千葉市と比べると著しく低い状況です。また、国が過労死防止で求める有給休暇の取得率は、2020年までに70%以上であり、民間の最新取得率は56%でしたが、本市の現状を伺います。
		3 消防団員とその家族の支援のために	1 団員募集と操法大会のあり方について	消防団員を地域防災の重要な存在として位置付けている本市ですが、消防団が最も苦勞しているのが新入団員の募集です。本市が消防団の勧誘、募集にかけている費用を伺います。また思い切って先進地のように、実践的でない操法大会を取りやめ、大規模災害対応等の能力向上に充てることもひとつの考えだと思いますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	16番 須永 和良 予定日時 12月4日(金) 10:00~10:45	1 将来を見据えた幹線道路の整備について	1 坂田九十九坊線の延伸について	八重原線の新設工事が完了するめどが立ち、今後も国の補助率の高い道路新設工事を計画的に進めていく必要があります。そこで、都市計画道路でもあった坂田九十九坊線を延伸すれば、沿道の住宅地としての開発が見込まれ、君津市の定住人口増加に大きく寄与すると考えます。三直貝塚橋を整備した経緯を今こそ活かすべきと考えますが、見解を伺います。
			2 君津駅の南北をつなぐアンダーパスについて	君津駅周辺は現状では高度利用されているとは言えません。この大きな要因は南北が道路でつながれていないことであり、アンダーパスでつなぐことにより坂田・君津台方面と六手貞元線、将来的には本郷バイパスまでつながることになります。調査費をつけて研究すべきと考えますが、見解を伺います。関連して、駅周辺を活性化しなければ、君津駅に止まる電車の数は減る一方です。そこで2点伺います。 1 市営坂田駐車場や坂田駅前公園等の市有地を利用した官民複合施設の建設についてどのように考えているのか伺います。 2 駅前線が市道であるがゆえに様々な開発に規制がかかり、駅近くの一等地でありながら有効活用ができていません。市道を県へ移管することについて見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 公平にチャンスがあるような公共事業の発注について	1 建築工事の設計者と監理業務を分離し入札にすることについて	本市では工事の監理業務は設計者がそのまま随意契約で請け負っていますが、国土交通省の建築工事監理業務委託の基本方針では、「適正な品質確保をより一層推進するため、第三者性を確保する必要があることから、原則として、当該工事の設計業務の受注者とは異なる者と契約するものとする」という方針が示されています。本市においても競争入札を導入し、より多くの事業者が参加できるようにするべきだと考えますが、見解を伺います。
			2 一般廃棄物収集運搬業務を入札にすることについて	資源ごみの収集運搬業務は入札に変わりましたが、可燃ごみの収集運搬業務はいまだ随意契約のままです。特定地区の事業者と随意契約を続けることは他の地区で収集運搬業務に参入したい人の権利を侵害している状況であり、極めて差別的でです。新たな焼却施設ができることを契機に入札にすべきだと考えますが、見解を伺います。
		3 農業の振興について	1 平山用水の日本農業遺産登録について	平成28年9月議会でも取り上げましたが、最近テレビでも取り上げられた平山用水は君津市が誇る遺産であり、日本農業遺産の公募に応募してみてもどうかという問いに対し、調査研究するという答弁でした。その後の調査研究の結果について伺います。
			2 有害鳥獣対策について	有害鳥獣の被害が深刻化し、清和小学校ではイノシシから避難する訓練をしているほどです。そこで2点伺います。 1 イノシシ等には市域の概念はありません。広域的に取り組まなければ他市で増えて君津に来てしまいます。報奨金の統一など広域的な取り組みについて見解を伺います。 2 わなは消耗品です。くくり罠は一つ5,000円前後ですが、イノシシ等が暴ればすぐに壊れてしまいます。銃の弾代に補助が出るように、わな購入にも補助を出すべきだと考えますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 多面的機能支払交付金について	農林水産省の多面的機能支払交付金は農村・農地の様々な共同作業に利用できる交付金です。広い農地面積を持つ本市において、もっと市民が活用できるよう手助けをしていくべきと考えますが、見解を伺います。
		4 庁舎等の適正 使用について	1 2階喫煙所の存在について	本市の本庁舎2階には喫煙所が設置されていますが、公共施設は敷地内禁煙とする法律に違反していないか伺います。
			2 自動販売機設置場所の入札について	公共施設の自動販売機は公有財産の貸付けという形で場所の使用料を入札により決めていますが、まだ入札になっていない場所が数か所あります。これらも入札に変えていくべきだと思いますが、見解を伺います。
		5 市民が安心して生活できるための施策について	1 ブロック塀等の安全対策に係る補助制度について	県内36市町村がブロック塀等の除却・新設・改修など安全対策に係る補助事業を創設しています。本市でも導入すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 中古住宅取得補助事業について	住宅を取得することは個人の資産形成という意味も大きいです。新築を対象から外し、中古住宅の取得のみに対して補助をするのは公平性の観点から問題があると思いますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	10番 奈良輪 政 五 予定日時 12月4日(金) 11:00~11:45	1 ファシリティ マネジメントの 推進について	1 旧秋元小学校及び旧三島小学校の利活用について	学校再編に伴う跡施設の活用については、中山間地域の小さな拠点として地域の活性化に資するものと大いに期待し、早期の実現を切望しています。そうした中で旧秋元小学校跡施設については、9月議会での補正予算可決を経て、空き公共施設再整備のモデル事業として、清和保育園及び清和公民館並びに清和行政センターなどの複合化に取り組むとしていましたが、現在の進ちょく状況と今後の予定について伺います。あわせて、旧三島小学校跡施設の活用についての検討状況を伺います。
		2 農業施策について	1 人・農地プランについて	令和2年第1回定例会において、令和4年度を目途に農業振興地域整備計画の全体見直しを行うと表明されましたが、農業の担い手については、高齢化と後継者不足といった大きな課題を抱えています。今後の持続可能な農業のためには、担い手の確保や新規就農者の育成は欠かせないことから、農地の集積を加速化するなどの支援が必要と考えます。 そうした地域の課題に向けて国は、地域の中心的な担い手を守り、育てるために地域農業の将来像を話し合い、農業のあり方を集落で決めて、農地の集積を円滑に進めるために人・農地プランの策定を推奨しており、本市においても強力で推進すべきと考えますが、これまでの策定の結果と今年度の見通しについて伺います。さらに来年度の目標と推進体制について伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 農業用水の安定確保について	<p>本市の基幹産業である農業において、農業用水の安定的な確保は、稲作農家の経営の安定を図るうえで大変重要です。そうした中で、平成30年に小糸川水系の農業用水を担う三島ダムの洪水吐で漏水が発生してから3年目を迎えますが、工事の終了予定とその進捗状況について、千葉県からどのような説明を受けているか伺います。また、三島ダムについては、昭和18年に着工され、戦争をはさみ、昭和30年に完成し、土砂の経年堆積が相当あると聞いていますが、この機会にしゅんせつを行い、貯水量の確保に努めるべきと考えますが、千葉県に要望しているのかを伺います。</p>
			3 獣害対策について	<p>イノシシ、シカ、サル等の有害獣により、本市の農作物は大きな被害を受けています。特に、昨年は台風により、森林が被害を受けたこともあり、有害獣がエサを求め田畑へ出没し、被害が拡大しているのではないかと考えています。また、南房総市では、イノシシの捕獲頭数が大きく増加しているとの話も聞きます。そこで、本市の有害獣の農作物への被害と捕獲頭数の推移を伺います。また、捕獲頭数が増加していった場合、捕獲した有害獣の処理が問題となっていますが、捕獲獣をどのように処理すればよいか、市の見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 中山間地域の医療について	1 清和地区の地域医療について	<p>清和地区の医療体制については、人口減少や急速に高齢化が進んでいる状況に鑑み、国が推進している在宅医療を推進していく方針となったと認識しております。平成30年4月より、清和診療所に民間の活力を利用して開所した在宅療養支援診療所については、今年で3年目を迎えるところですが、その診療所の状況を含め清和地区の在宅医療の現状について伺います。</p>
		4 文化財等の保存と活用について	1 次世代に引き継ぐべき文化財等の保存と活用について	<p>文化財等は、先人達が残してきた歴史や文化を語るうえで貴重なものであり、次世代に引き継いでいかなければならない大切な財産であると考えます。現在、市が保有する文化財等の保存施設としては、久留里城址資料館や漁業資料館がありますが、いずれの施設も収蔵庫が満杯の状態であり、一部資料を市の空き公共施設に分散して保管していると聞いています。このような状況では、全ての文化財等を良好な状態で次世代に引き継ぐことや活用は難しいと考えます。このため、分散保管している文化財等を学校再編により生じた空き公共施設などに、一括して保存し、次世代に良好な状態で引き継げるようにするとともに、これらを学校教育などに活用できないか伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 デジタルアーカイブの取組について	<p>現在、ICTの進展はめざましく、様々な分野でデジタル化の取組が進められており、他の自治体では、博物館や図書館などで収蔵している文化財や地域に残る写真・記録映像などをデジタル化して記録保存する、いわゆるデジタルアーカイブを進めています。文化財等は、次世代に引き継ぐべき貴重な財産であり、デジタル化することにより、劣化なく長期に保存できるとともに、インターネットを活用し全世界に向けた発信ができるなどの多くのメリットがあると考えますが、本市に導入することについて見解を伺います。また、市民が保有している写真や記録画像を市が寄贈を受け、保管や公開する取組も有効であると考えますが、見解を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	
7	18番 三浦道雄 予定日時 12月4日(金) 13:00~13:45	1 菅政権への評価について	1 菅政権に対する認識について	安倍首相が任期の途中に突然辞任し、菅政権に変わりました。安倍政権より強権政治が行われているとの見方がありますが、市長は現時点でどのような認識を持っているのか伺います。	
			2 新型コロナウイルス感染症対策について	1 新型コロナウイルス感染症の収束に向けて	第3波の襲来との声が聞かれますが、いまだ収束どころか増えるばかりです。本市も例外でなく増え続け、11月18日現在、30名の市民が感染したと報告されています。現状と今後の対応策等について伺います。
				2 PCR検査の拡充と医療機関等への減収補てんについて	1 本市における感染者等へのPCR検査の実施状況の推移について伺います。 2 医療機関を含む介護施設等ではコロナ禍で受診・サービスを控えるなどの影響から減収による赤字経営の機関が発生しています。減収の実態を調査するなどし、減収補てんをすべきと思いますが、見解を伺います。
				3 コロナ禍でも強行されているオスプレイの飛行訓練等について	木更津駐屯地に配備されていた垂直離着陸機V22オスプレイが、11月6日にホバリング(空中停止飛行)を行い、報道陣に公開されました。11月10日は場外飛行訓練が予定されていましたが、突如、場外飛行は取りやめになりました。新型コロナウイルス感染症に関連しての場外飛行中止なのか、原因は不透明です。実態は調査されたのか、市としての今後の対応について伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 医療・福祉 行政について	1 公的医療保険制度の公平性について	<p>1 国民皆保険制度の最後の砦は、市町村(都道府県化)が運営している国民健康保険制度ではないでしょうか。協会けんぽなど、他の組合健保等との根本的な違いについて認識を伺います。</p> <p>2 高い国保税を引き下げる方策はあるのかどうか、認識を伺います。</p>
			2 介護保険制度等の充実について	<p>1 介護保険制度は3年ごとの見直しのたびに保険料は引き上げられ、サービスは後退しています。なぜ、そのようになるのか、市の認識と見解を伺います。</p> <p>2 介護保険制度も国民健康保険制度も後期高齢者医療保険制度も窓口負担は、原則1割負担だったものが、いつの間にか2割負担、3割負担に引き上げられています。75歳以上の医療費の窓口負担を2割とする案が浮上との新聞報道がありましたが、これについての認識と対応策を伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 教育行政について	1 少人数学級の早期実現について	<p>1 少人数学級の実現を国に求める地方議会の意見書が、今年に入り、少なくとも16都道府県、534議会で採択されていることを新聞報道で知りました。9月議会で教育長が「国・県に要望した」と答弁されましたが、その時の国の対応について伺います。</p> <p>2 学校現場では、「三密」を考慮しての対策がされていると思いますが、感染予防対策としての新たな事業等について伺います。</p>
		5 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	<p>地域住民等が新井総合施設株式会社を相手取り、第3期増設事業の差止めを求める仮処分の申立てを行っていますが、その経緯と市の対応について伺います。</p>

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	3番 鈴木 高大 予定日時 12月4日(金) 14:00~14:45	1 行財政について	1 選挙投票率の向上と投票所での感染対策について	選挙権年齢の引下げがあり、これからの時代を担う世代が選挙に参加できるようになりました。投票率を上げるため、その世代に向けた啓蒙活動、また、交通弱者となる山間部に居住されている市民の投票方法について伺います。あわせて、コロナ禍における投票所の感染対策について伺います。
			2 火災報知器の設置と交換時期について	市民の生命、財産を守るために家庭用火災報知器の設置が義務付けられてから10年が経過します。本体の寿命も約10年といわれており、交換時期を迎えます。そこで、市内の設置状況と今後の啓蒙活動について対策を伺います。
			3 農地以外での鳥獣被害の市民対応について	本市の基幹産業である農林水産業の中で鳥獣被害が多数報告されています。生産者においては当然、深刻な案件ですが、住宅地や公共施設などで被害が報告された時の協力団体との連携や対応策について伺います。
			4 森林整備状況について	市内面積のうち、3分の2が森林を占めている本市にとって、森林の環境整備は、持続可能な社会を目指すためにも森林保全を住民に促し、共同で植林活動などを進めていくことが大切だと考えます。そこで、新しく導入された森林環境税・森林環境譲与税の活用方法について伺います。
			5 SDGsの「貧困をなくそう」について	国連サミットにおいて採択された2030年までに達成すべき17の目標中、最初の項目に「貧困をなくそう」とあります。相対的貧困について、市内の現状とその連鎖をなくすための対策について伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
9	9番 野上慎治 予定日時 12月7日(月) 10:00~10:45	1 君津の未来を 拓く君津市総合 計画の策定に向 けて	1 目指すべき君津の姿について	新たな総合計画の策定に向けて、各種アンケートを実施されましたが、集計結果を分析し、現時点で見えてきたものは何なのか伺います。また、「きみつ市民会議」が開催されています。単に、意見をお聞きするだけでなく、目指すべき10年後の君津の姿が、明確になるような会議にすべきと考えますが、見解を伺います。
			2 脱炭素社会の実現について	温室効果ガスの抑制は、世界的課題であるとともに、私たち一人ひとりの課題です。IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は「地球の平均気温の上昇を1.5度以内に抑制することは、考えうる全ての行動を取らなければ達成できないが、全てに取り組めば不可能ではない」としています。脱炭素社会の実現は、総合計画においても、大きな柱になると考えますが、今後、どのようなことに取り組まれるのか伺います。
			3 ひとりを大切にする社会の構築について	「誰ひとり取り残さない」はSDGsの根本理念です。私たちは、一人ひとりが輝き、支え合うまちを目指していかなければなりません。ひきこもりの問題は、表面化しづらく、長期化する傾向があります。実態をつかみ、適切な対策を講じる必要があると考えますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 職員の意識改革、能力育成について	まちづくりには、それを支える優秀な人材が必要です。君津市職員の一人ひとりが、市にとってかけがえのない財産です。人材育成のためには、目的を明確にした効果的な研修が必要です。まちづくりの人材育成を目指し、行政センター所長や公民館長、学校長などを対象にeラーニング等を活用しての研修プログラムを作ることについて見解を伺います。
		2 安全・安心のまちづくり推進について	1 事故を未然に防ぐ取組について	本年2月、逗子市において崖くずれのため、高校生がお亡くなりになるという痛ましい事故が発生しました。前日に、亀裂があることが判明し、すぐに通行止め等の措置が取られていれば、防げた事故です。危険個所にすばやく対応するためには、市民からのスマホ等による危険個所の通報システムの構築をすべきと考えますが、見解を伺います。
			2 保育園の安全対策について	コロナ禍で消毒や換気など新たな業務が増加し、保育現場は、ますます多忙化しています。園児の登園管理や保護者との連絡を、ICTを使って効率化できる登降園管理システムを導入することにより、子どもたちを見守る時間が確保され、保育園の安全性がより高まると考えますが、見解を伺います。また、新たな保育園が開園し、園児のお散歩を見かけることが多くなりました。散歩のコースや道路の横断など、十分な安全指導がなされているのか伺います。
			3 災害時の安全対策について	台風15号による長期間の停電で、人工呼吸器や吸引器などの医療機器を使用している方に対し、電源確保の支援が必要であることが分かりました。その支援策について伺います。また、本市では、災害時要援護者避難支援計画を策定し、災害時要援護者情報の登録を推進していますが、その状況について伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 子どもたちが育つ教育の推進について	1 いじめ対策について	文部科学省は10月22日に、昨年度のいじめや不登校に関する実態調査を報告しました。どの項目も過去最高を記録し、いじめの重大事態は、昨年より20%増の723件発生しています。コロナ禍の中、子どもたちもストレスの多い生活をしていると考えられます。本市のいじめの現状と対応について伺います。
			2 電子黒板の導入について	本市において、来年の1月までに小中学生全員分のタブレットが導入される予定です。効果的な活用が期待されますが、タブレットを最大限に生かすには、電子黒板が必要です。学校教育では、長い間、黒板とチョークが主役でしたが、これからは、電子黒板とタブレットの時代です。君津の子どもたちのため、電子黒板の早期の導入が必要であると考えますが、見解を伺います。

令和2年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	11番 船田兼司 予定日時 12月7日(月) 11:00~11:45	1 次期総合計画 について	1 君津市の将来人口について	新たな総合計画の将来人口は、総合戦略における将来展望人口である「2030年に7万7,000人」が1つのベースになるのではないかと考えますが、見解を伺います。
			2 農業振興について	次期総合計画の中で、今後の農業の大きな振興方針について定め、具体的に推進していくための実行計画として、農業振興計画を新たに策定するとしていますが、策定スケジュールについて伺います。
		2 都市計画につ いて	1 土地利用の推進について	中心市街地や君津インターチェンジ周辺、貞元・中富地域、小櫃地域などの土地利用の推進について伺います。
			2 立地適正化計画について	人口減少、少子高齢化が進む中で持続可能なまちとして存続していくためには、都市の再構築が必要であり、本市でも立地適正化計画を策定するとしていますが、策定の効果と進捗よく状況について伺います。
		3 公共施設の再 配置について	1 公共施設の質・量・財政負担の最適化につ いて	個別施設計画の横断的な総合調整を行い、公共施設の質と量及び財政負担の最適化を図るとともに、まちづくりの拠点となる公共施設の再配置プランの策定に取り組むとしていますが、進捗よく状況について伺います。
		4 教育行政につ いて	1 学校再編について	第3次実施プログラムは、市街地で適正規模を満たしていない八重原小学校、北子安小学校、外箕輪小学校の3校と隣接する南子安小学校を含めた八重原地区の小学校の再編を軸としたプログラム案となりますが、進捗よく状況と今後のスケジュールについて伺います。